

## プロトタイプC-1

### 単元：

BOOK 1, LESSON 7

### 評価の観点 (技能)：

コミュニケーションへの関心・意欲・態度

《言語活動への取組》

### 評価規準：

間違ふことを恐れず積極的にインタビューしている。

### 評価方法：

【観察】 p.87, USE Speak, 2(2)の活動への取り組みを観察し、評価する。

#### 留意点

計画的にいくつかのペアを選んで観察する。

1 人の生徒が相手を変えて複数回インタビューするのを観察する。

### 評価基準：A・B・Cの3段階

観察の場面ごとに○×の2段階でつけて、数値変換して合計し、それをABCに振り分ける。

○：間違ふことを恐れず積極的にインタビューしている

×：インタビューしていない

### 評価課題：

p.87, USE Speak, 2(2)の活動を行う。

#### 留意点

正確さに欠ける表現があった場合でも、Can you ~?を用いて質問し、最終的に相手から3つの回答を引き出せていれば、積極的にインタビューしたと判断して○とする。

## プロトタイプ C-2

### 単元：

BOOK 1, LESSON 9

### 評価の観点 (技能)：

コミュニケーションへの関心・意欲・態度

《言語活動への取組》

### 評価規準：

間違ふことを恐れず積極的にグリーティングカードを書いている。

### 評価方法：

【観察】 p.111, USE Write, 3(2)の活動への取り組みを観察し、評価する。

### 評価基準：A・B・Cの3段階

評価観察の場面ごとに○×の2段階でつけて、数値変換して合計し、それをABCに振り分ける。

○：間違ふことを恐れず積極的にグリーティングカードを書いている

×：グリーティングカードを書いていない

### 評価課題：

p.111 の USE Write 3 (2)の活動を行う。

### 留意点

正確さに課題が残っている場合でも、Where did you go?, What did you do there?, Did you have a good time? の問いに答える3文が書けていれば、積極的に書いたと判断して○とする。